

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットしょうなん

BOSAI Never Ending Tension~終わりにき緊張感



2025(令和7)年8月15日／第108号

自然災害に強いまちづくりをめざしましょう！

風早北部地域ふるさと協議会



防災知識を蓄えよう～シリーズその⑤ 台風・風水害に備えましょう

急激な大雨や暴風、更には台風接近(上陸の恐れ)が事前に分かっていたら、未然に状況把握(P4 参照)と備えを確実に行っておきましょう。ヤフー防災アプリの「防災手帳」などを情報源として、以下に取りまとめました。



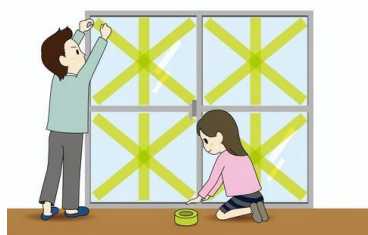
家の周り

ベランダにある物干し竿や家の外にある植木鉢は、強風で飛ばされる恐れがあります。風雨が強くなる前に家の中に入れておきましょう。側溝や排水溝に落ち葉やごみが溜まっていないか確認し掃除しましょう。水が溢れて浸水する可能性があります。



家の中

物が飛んで来て窓ガラスが割れることを防ぐため、窓に雨戸やシャッターがあれば下ろしましょう。窓の鍵を閉め、カーテンも閉めましょう。窓ガラスに養生テープや飛散防止フィルムを貼ることもできます。飛来物でガラスが割れることは防げませんが、もしも割れた際に、室内に破片が飛び散るリスクを抑えることができます。



断水・停電に備える

台風で停電や断水が発生する可能性があります。台風が来る前にスマートフォンやモバイルバッテリーの充電を(※1)。懐中電灯を揃え電池が入ってい

ることも確認を。断水に備え生活用水用に湯船に満タンの水を貯め飲料水も用意してください。

停電などに備え冷凍庫で保冷剤を凍らしておくとも便利です。冷蔵庫の中の食料を冷やしたり、夏場は熱中症対策として使えます。

※1：災害時のスマホのバッテリー節約テクとスマホ利用法はコチラから👉



避難行動

自宅や勤務先の近くの避難所(※2)がどこにあるか確認し、日頃から家族と情報を共有しておくとも良いでしょう。避難時に持ち出せる、非常用持ち出しバッグの中身の定期的な補充・確認も大切です。

※2：(参考情報) 避難の注意点と避難所に行けない時はコチラから👉



低地の居住者は「土嚢(どのお)」の用意を ※3

- ◆ 低地や川沿いの住居には、浸水をせき止めたり浸水の時間を遅らせたりすることができる土のうの活用も有効です。
- ◆ 土のうがないときは、ゴミ袋に水を入れて水のうをつくり、コンクリートブロックで固定、水の入ったペットボトルをダンボールにつめ、簡易の堤防にするとといった代替方法もあります。

※3：豪雨の前にすべきことはコチラから👉



非常用持出袋・備蓄物、何をどれくらい用意？ ※4

・飲料水

持ち出し袋の中にはペットボトル入りの水など持てる分を入れてください。自宅には1日1人3リットルが目安に、家族の人数分を最低でも3日分、できれば10日～2週間分を用意しましょう。

・食料品

持ち出し袋の中には家族の3日分を目安に持てる分を入れ、大規模災害発生時に備えるには、自宅に1週間の備蓄を。中身は、アルファ米などのごはん、缶詰、ビスケットや乾パン、チョコレートなど。

・貴重品

ATM が使えなくなることを想定し、キャッシュレス派の人でも現金の用意を。10円玉や100円玉などの小銭、またはおつりがないことも想定し、千

円札など小さい単位の紙幣が便利です。印鑑、預金通帳、健康保険証などを
持ち出すことも重要です。

・ 懐中電灯、携帯ラジオ、携帯電話の充電器

停電に備え、懐中電灯を用意し、電池を確認しておきましょう。台風が直
撃する場合には、直前にスマートフォンやモバイルバッテリーを満タンに充
電しましょう。

・ ヘルメット、マスク、軍手

被災した場合に向け、頭を守るヘルメットや防災ずきん、または軍手やマ
スクも人数分用意しましょう。

・ 救急用品

負傷した時のために、消毒液や包帯、ばんそうこうも用意しましょう。常
備薬がある人は数日分の薬と、処方箋の控えもあれば便利です。

・ 衣類など

動きやすい服と数日分の下着、タオルや毛布も。雨具の他、季節によっ
ては防寒具も用意しましょう。

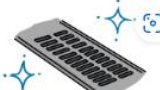
・ 洗面用具など

歯ブラシなど日々使う洗面用具の他、ウェットティッシュや携帯トイレも
避難生活で使えるアイテムです。女性は生理用品、乳児がいる家庭はミルク
や紙おむつ、哺乳瓶なども用意しましょう。

※4：備蓄品や持出し品の詳細例はコチラから👉

下記チェックリストも参照してください。

台風の「備え」チェックリスト

- | | |
|---|---|
|  |  |
| ☐ 物干し竿や植木鉢を家の中へ | ☐ 側溝や排水溝の掃除 |
|  |  |
| ☐ 雨戸やシャッターを下ろす | ☐ スマホやモバイルバッテリーの充電 |
|  |  |
| ☐ 湯船に満タンの水を貯め、飲料水も用意 | ☐ ポンベ式コンロや懐中電灯、非常食など非常用品の確認 |
|  |  |
| ☐ 家の近くの避難所がどこか確認、家族とも情報共有 | ☐ 非常用持ち出しバッグの中身を確認 |

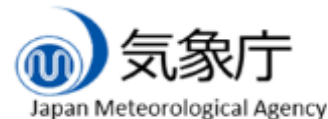
非常用持ち出しチェックリスト

- | | |
|--|---|
|  |  |
| ☐ 飲料水 | ☐ 食料品 |
|  |  |
| ☐ 貴重品
(現金、小銭、印鑑、預金通帳、健康保険証など) | ☐ 懐中電灯、携帯ラジオ、携帯電話の充電器 |
|  |  |
| ☐ ヘルメット、マスク、軍手 | ☐ 救急用品
(消毒液、常備薬、包帯など) |
|  |  |
| ☐ 衣類、下着、タオル、毛布、雨具 | ☐ 洗面用具、ウェットティッシュ、携帯トイレ |



警戒レベル	住民がとるべき行動	市町村の情報	警報等	警戒レベルに相当する 気象庁等の情報	指定河川 洪水警報
5	命の危険 直ちに安全確保！ すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨 特別警報	キキクル (危険度分布) 災害切迫	氾濫発生情報
<警戒レベル4までに必ず避難！>					
4	危険な場所から 全員避難 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	避難指示	土砂災害 警戒情報	危険	氾濫危険情報
3	危険な場所から 高齢者等は避難 高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難	大雨警報※ 洪水警報	警戒	氾濫警戒情報
2	自らの 避難行動を確認 ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。		大雨注意報 洪水注意報	注意	氾濫注意情報
1	災害への心構えを 高める		早期 注意情報 (警報級の 可能性)	 * 防災気象情報と警戒レベルの対応の詳細については、ホームページをご覧ください。 https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/alertlevel.html	

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、高齢者等避難(警戒レベル3)に相当します。



気象庁の危険情報周知機能「キキクル」を活用

して、手元の携帯端末で今自分がいる場所の危険度を把握し、上記赤のレベル3、紫のレベル4で即座の避難行動をお願いします。仮にレベル5になっていたら、直ちにSOS(救急救助)を要請、「119番通報」を！

目の前で人が倒れている！

AEDは何処に？

「aedm.jp」で配置場所の確認を。

最寄りのコンビニには大概置いてあります。

キキクルの紫は警戒レベル4相当！
(危険度分布) 自ら避難の判断を！

